

# わたなべ 芳 邦 渡辺よしくに県議会リポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## 知事2期目の政治姿勢問う!

## 少子化など政策課題指摘 総合計画で公約実現迫る

### 6月県議会

### 自民党代表質問に登壇



自民党を代表して本会議場で質問する渡辺芳邦県議

県議3期目の半ばを迎え、県議会の中堅としてますます発言力を増す木更津市選出の渡辺芳邦(わたなべ・よしくに)県議は、6月定例県議会で自民党としての代表質問に登壇し、森田知事の政治姿勢など、県政与党ながら県執行部に対し厳しい質問を展開しました。知事2期目の総合計画策定に当たっては、「地域の方向性」を明確に打ち出すよう提言し、知事選での公約の実現を強く求めました。

また、渡辺県議がこれまでも主張してきた「R(統合リゾート)の推進について、県は、今後必要に応じて、予算措置も含めて対応していく方針を初めて明らかにしました。

渡辺議員 まずは知事の政治姿勢について伺います。その第一は、総合計画の策定です。知事は、2期目の就任に当たり、東日本大震災等の社会の変化を踏まえ「輝けちば元気プラン」を改定し、新たな総合計画の策定に着手することとし、先月、その原案を公表しました。

渡辺議員 先の知事選挙で、知事が掲げた公約は、総合計画にどのように反映させていくのか。森田知事 先の選挙では、多くの県民からご支持いただき、4年間の実績への評価と、公約実現に対するこれまで以上の期待を強く感じました。そこで、選挙で約束した公約については、総合計画にきちんと位置づけ、その実現を図ることとしました。

その結果、今回の原案では、成田空港の機能拡充や東

### 実施計画で着実に実現

こうした状況の中で、県民は今後の森田県政に、これまで以上の期待を寄せているところであり、次期計画策定に当たっては、県民ニーズを十分に踏まえることとなります。

ありません。これまで増加を続けてきた本県の人口は、平成23年に初めて減少に転じ、今年に入っても減少傾向が続いています。一方、65歳以上の高齢者の割合は、急速に増加を続け、平成22年の21%から、平成27年には30%に達するといわれています。このため、人口減少による地域活力の低下や、県・市町村の税収への影響、高齢化の進展に伴う医療・福祉ニーズの増加など、さまざまな課題への対応が必要となります。

### 地域の方向性

渡辺議員 基本構想編における「地域の方向性」は、どのような考えから策定したのか。

森田知事 「地域の方向性」は、具体的な事業による地域ごとの整備方針を示すのではなく、それぞれの地域における特性の強み、今後の方向性などについて、市町村や住民、企業などと共通認識を持つために、今回新たに示すことにしたものです。

●県政と木更津市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください。

議 務 所  
渡辺よしくに  
〒292-0838 木更津市潮浜1-17-58 TEL.0438-23-4492  
ホームページでも活動・実績などを紹介しています http://www.4492.jp/

渡辺県議の質疑の様子は、県議会のホームページから「インターネット中継(録画)」ですべてご覧になれます。

# 私学助成、全国平均並みへ上昇

# 補助増額、知事の英断を評価!

## 高校1万5千円、幼稚園2千4百円



議場の自席で再質問に立つ渡辺県議

### 私学補助

渡辺議員 次に私学助成の拡充について伺います。私立学校の経営の安定化と保護者負担の軽減を図る上で、私立学校経常費補助の果たす役割は極めて重要であり、知事は就任以来、毎年、その拡充に努力してきました。

その結果、平成24年度の補助単価の全国順位は、高校では24位、幼稚園では26位と全国平均にようやく手の届くところまできました。また、昨年12月定例会のわが党の代表質問で、専修学校専門課程への経常費補助の実施について、質問と要望をさせていただきました。そして、6月補正予算

では、その経常費補助が計上されており、知事の英断を大いに評価したいと思えます。

第1点として、高校と幼稚園の経常費補助単価を増額しているが、その考えはどうか。

森田知事 私立学校は公立学校とともに、本県の教育において大きな役割を担っており、私立学校の経常費補助は、大変重要だと考えています。私立高校及び幼稚園については、私が知事に就任してから、国の標準単価への県単独の上乗せを復活させ、全国平均を目指して拡充に努めてまいりました。

今回の6月補正予算において、厳しい財政状況の中ではありますが、高校では

### 専修学校補助

渡辺議員 専修学校専門課程の経常費補助を実施することとしているが、その考え方はどうか。

森田知事 専修学校の専門課程については、高校の卒業生を対象に、職業に必要な能力を育成する重要な教育機関であると考えています。特に、近年の厳しい雇用情勢の中、

(1) 県内高校卒業生の進学率の上昇

(2) 専門課程の生徒数の増加

(3) 専修学校全体の就職内定率の増加

などから、その重要性はますます高まっていますと認識しています。

このため、専修学校「専門課程」教育の一層の充実・振興と保護者の経済的負担の軽減を図るため、経常的経費に対し、新たに県単独で生徒一人当たり1万円を補助することとしました。

渡辺議員 今

回の圏央道の開通により、首都圏へのアクセスが飛躍的に向上するとともに、地域の防災力の強化につながる道路軸が形成されることになり

ます。そして、アクアラインの役割はますます高まっていると思えます。東金

から木更津間の圏央道開通後の利用状況はどうか。

森田知事 大型連休中は、1

日平均で1万台を超える交通量があり、4月28日には最大となる1万8千9百台の利用がありました。また、

圏央道から放射線状に延びる東金九十九里有料道路や銚子連絡道路の交通量も、

昨年比、2割前後増加し、県内の主な観光施設で

## 圏央道開通で交通量大幅増加

も、前年と比べ大幅な観光入り込み客数になったととります。

渡辺議員 圏央道の開通を踏まえ、アクアライン社会実験による効果をどのように考えているのか。

森田知事 アクアラインについては、今回の圏央道の開通により、大型連休中過去最大となる5万1千2百台の平均交通量に達するとともに、高速道路を利用

## 工業用水は料金引き下げ

渡辺議員 工業用水事業は、今後も継続していくこととされているが、料金

の見直しについては、どう考えているのか。

森田知事 工業用水の受水企業は、厳しい国際競争

に取り組んでおり、コストの見直しは重要だと認識しています。本県の工業用水

事業は、県内を7地区に区分して行っており、地区

したバス路線も、新たに4ルートが開設されるなど、アクアラインと圏央道との一体的な利用が進みつつあります。

今後、夏の観光シーズンに向けて、さらなる一体的利用による効果について、

検証・分析を行い、地元自治体などからも要望をいただいている恒久的な料金引き下げに向けて、国に強く働きかけてまいります。

渡辺議員 IRとは、カジノを中心とした統合リゾートのことですが、県におけるIR導入に向けた検討状況はどうか。

坂本副知事 IRについては、現在、超党派の国会議員で構成する議員連盟が推進法案の提出を目指しており、政府の会議でも、民間のメンバーの方から整備手法について意見が出されるなど、導入に向けた構想がいくつか見受けられます。

県としては、市内にプロジェクトチームを立ち上げ、県内市町村や他県の取り組み状況の把握に努めながら、資料収集やヒアリング等を行い、法案成立後に適切に対応できるよう準備を進めています。必要に応じ、予算措置も含め、対応していきたいと考えています。

### IR推進へ 予算措置も検討

## 自民党の代表質問項目

- 知事の政治姿勢について
  - ①総合計画の策定
  - ②財政問題
  - ③地方公務員の給与減額支給措置
- 私学助成の拡充について
- 行政委員の報酬について
- 防災対策について
- 成田空港について
- 高齢者福祉について
- 医療問題について
- がん対策について
- 新型インフルエンザ等対策について
- 省エネルギーについて
- 圏央道について
- 県内経済活性化について
- IRについて
- 農林水産業問題について
- 企業庁事業について
- 教育行政について
  - ①教育立県ちば
  - ②学力向上
  - ③道徳教育
- コンビニ防犯ボックス設置等モデル事業について
- その他